

戦争法案 全参考人が「違憲」

羅針盤

日本共産党
三菱伊丹委員会
2015年6月
199号

集団的自衛権が許されるという
点は憲法違反だ



長谷部恭男参考人(早稲田
大学法学学術院教授)=4日

海外に戦争に行くというのは、
憲法9条、とりわけ2項違反だ



小林節参考人(慶応義塾大学
名誉教授)

(従来の政府の憲法解釈を)踏
み越えてしまったので違憲だ



笹田栄司参考人(早稲田大学
政治経済学術院教授)

参考人は審査会幹事会で各党が協議して決めたもの。与党も含めて合意した参考人全員が違憲の判断を示したことで、戦争法案の違憲性がより鮮明になりました。

6月4日の衆院憲法審査会で、「立憲主義をテーマに招致された参考人の憲法学者3氏がそろって、集団的自衛権行使を可能にする戦争法案について「憲法に違反する」との認識を表明しました。

「今国会成立に反対」の 一点で共闘を

志位委員長が会見

日本共産党の志位和夫委員長は4日、国会内で記者会見し、「戦争法案に対する立場は野党それぞれですが、『今国会での成立には反対する』という一点ではすべての野党が一致すると思います。その一点で協力するのが大事だと考えます。連携が進むよう力を尽くしていきたい」と表明しました。志位氏は、自らの論戦を通じて戦争法案の「違憲性」「対米従属性」が

志位氏は「圧倒的多数です。国民のなかで8割を超える人が、この国会で通すのはとんでもない」と声をあげているのは重要です」とのべました。

そのうえで、「国民の8割以上の声に応えて、野党が『今国会での成立には反対する』という一点で協力することが大事です」と強調するとともに、「広い国民運動とともに協力・共同して、わが党として法案の即時廃案のために、引き続き頑張りたい」とのべました。
(しんばん赤旗)6月5日

す。

若者を戦場に送るな

日本共産党三菱電機伊丹委員会

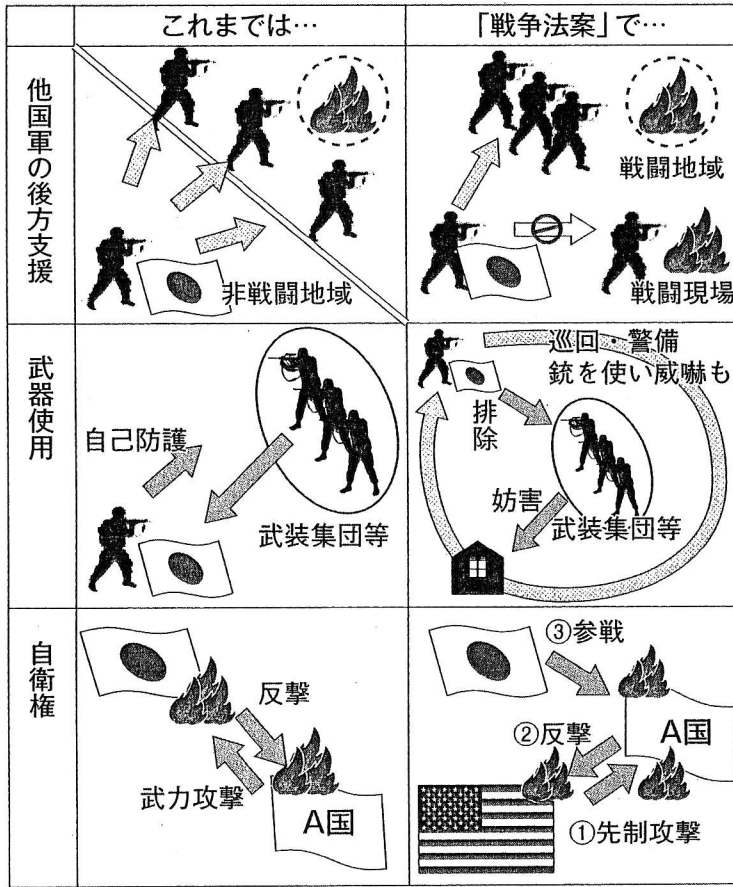
伊丹市千僧6丁目218

電話072(781)0122

FAX072(781)2842

Mail: melcojcp@osk3.web.ne.jp

「戦争法案」の三つの重大問題



安倍内閣が閣議決定（5月14日）して国会に提出した「戦争法案」。日本の国のあり方を変える重大法案なのに自民・公明与党は、問題点が国民に知られる前に、夏までの成立をねらっています。

「戦争法案」の主な内容

	法案名	段階	主な内容
戦争法案(平和安全法制)	海外派兵恒久法 (国際平和支援法)	戦時	多国籍軍を「戦地」で後方支援 重大問題①
		平時	米軍などの「武器等防護」任務の新設 米軍部隊への便宜供与の拡大 在外邦人の「救出」任務の新設
	一括改定法 (平和安全法制整備法)	平時	P K Oの武器使用・活動枠の拡大 重大問題②
		平時	米軍などを「戦地」で後方支援 重大問題①
		平時	船舶検査活動の拡大
	戦時	集団的自衛権行使の事態を定義 重大問題③	
	戦時	戦時の活動範囲、支援相手国の制約撤廃	

（これでわかる 戦争法案）パンフより



パンフレット これでわかる 戦争法案

●発売中 定価100円 日本共産党中央委員会出版局発行

申し込み連絡先 日本共産党三菱電機伊丹委員会 072(781)0122